

伊勢崎市議団 ニュース

2025. 7



北島 元雄

090-4065-2120 070-5564-6271

ご意見ご要望は sigidan@jcp-isesaki.net



長谷田公子

高齢者の難聴に補聴器購入補助→来年度実施へ

高齢になって耳の聞こえが悪くなると外出が減るなど、認知症の原因にもなります。早期の発見と補聴器利用などの対処が有効ですが、補聴器は高価なため購入をためらう人も多く、外国と比べ日本では十分活用されていません。検診などによる早期発見と補聴器の購入に対する補助制度の導入を繰り返し求めてきました。

公共交通の充実さらに

昨年11月からタクシー助成事業に代わってタクシー活用事業が始まりました。9割がメーター料金3,000円未満ということで、平均助成額は834円です。平均乗車距離は2.5km程度と近場への利用に限定されています。年で72回と使える回数は増えましたが、半額負担なのでこれまでより1回当たりの負担が増える人も出ています。

地区別の利用割合は旧伊勢崎市が77%、赤堀地区が5%、あずま地区が6%と周辺の地域の利用が低くなっています。赤堀、あずまからは走行距離が長くなってしまうので、なかなか利用できないことの反映です。

利用登録を今年度は支所で受け付けていないことも影響しており、支所での受付を要望しました。また、様々な手法を使った安価に利用できる公共交通の充実策の実現を求めてきました。

無料生活法律相談会

毎月第4月曜日午後6時
市議会議員と弁護士が応談
お申し込みは日本共産党市議へ

した。

2020年に一般質問をした時には補助を実施している自治体はほとんどありませんでしたが、今年度は県内の6市7町村の13自治体で購入補助を実施しています。伊勢崎市でもぜひ実現をと要望し、来年度実施に向けて準備をすると答弁がありました。

戦後80年 伊勢崎空襲記録伝える展示

終戦の日の未明伊勢崎空襲がありました。非核平和都市宣言をしている市として、伊勢崎空襲の記録を残し後世に伝えるよう要望してきました。このほど赤堀歴史民俗資料館で企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」が8月末まで開催されています。大型爆撃機B29により投下された焼夷弾やその作戦、空襲の被害、満州事変から終戦までの歴史を、戦争関連資料とともに展示しています。

80年前に伊勢崎でどのようなことがあったのか、あらためて知る機会にもなります。

また、毎年行われている実行委員会主催の「戦争と平和展」は、今年も8月14日・15日にふくしプラザで行われます。



伊勢崎空襲で投下された焼夷弾